

# 升形小だより

## 7月号

平成25年7月22日  
新庄市立升形小学校  
文責 校長 横山 薫

## 夏休みを自分でつくろう

7月29日(月)から夏休みに入ります。夏休みは1校時目、2校時目はありませんし、担任の先生も側にはいません。子どもたち自身が「自分の夏休みをつくる」ことが大事だと思います。そのためには、自分で計画を立てることです。家庭では、子どもの「めあて」や「お手伝いをどうするか」を、話し合ってもらいたいと思います。

さて、休みを利用して是非してほしいことは復習です。これまで学習したことを、もう一度復習してほしいのです。時間は、たっぷりあります。この機会に力を蓄えておけば、これからの学習に生かしていくことができます。担任からは、学年相応の課題が出されますが、計画的に進められるように、保護者の方々に見届けていただきたいと思ひます。

休業後には、一段とたくましくなった子どもたちと活動ができることを楽しみにしています。



プール開き

## 安全で充実した生活をしよう!

長期休業中は、子どもたちの気も緩みがちです。保護者の方々や地域の方々と協力して、問題行動や事故を未然に防止していかなければなりません。下記の点について学校や家庭、地域が共通理解をしていく必要があると考えていますので、よろしくお願いいたします。

7月9日(火)に、最上地区学校警察連絡協議会に参加して、「インターネットの安心安全な使い方」の講演を聞いてきました。小・中学生にも、携帯やゲーム、ネットで気をつけてもらいたい内容がたくさんありました。その中で大切なことは、保護者と子どもがルールをつくることだそうです。家庭では、いつまで(時間)、いくら(金額)、どこで(場所)、なにを(内容)を決める必要があると講師の先生は話していました。

1. 安全な自転車の乗り方など、交通ルールやマナーの徹底を図る。
2. 水遊びの事故が心配されます。地域の危険箇所情報などを共有し事故防止に努める。
3. 小学生がインターネットを介して犯罪の被害を受けたり、LINEなどのトラブルに巻き込まれたりしないようにする。
4. 帰宅時間を守ることやお金の使い方を考えるなど、非行を防ぐ取り組みをする。

## いのちの集会



7月3日(水)に「いのちの集会」を開きました。1・2年生は、友達の心臓の音を聴診器を使って聴き「人間は生きている」ということを実感していました。

3年生から6年生までは、先生が読んだ本の内容から「いじめ」について、みんなで考えました。

これからも、「いのちの大切さ」を考える場面を設けていきたいと考えています。

## 実ったぞさくらんぼ

7月4日(木)農業大学校のみなさんと一緒に「さくらんぼ」の収穫作業を行いました。4・5年生が、毎日水をかけて育ててきた「さくらんぼ」は、赤く実りました。子どもたちの表情は、とてもにこやかで、収穫の喜びを感じていました。

交流活動を通して、いろいろな人とコミュニケーションを交わすことは、とても大事なことでと考えています。



## 子どもたちの「学び合い」を通して



6年体育の授業・作戦タイム

7月8日(月)本校で、6年生の「体育」と2・3年生の「道徳」の授業研究会が行われました。午後からの授業には、本合海小学校と八向中学校の先生方全員が参観に来て「道徳」の授業を観ていただきました。

保護者全体会でも話をしましたが、本校の授業は、先生が授業を主導するのではなく、子どもの「分からない」という「つぶやき」を大切に、学び合いを通して、子どもたちが「授業をつくっていく」ことを目標にしています。

## 子どもは興味津津／稲が育ってます!

7月16日(火)農業大学校の学生の方が来校し、4・5年生と一緒に「稲」の生育の様子を観察し、どれくらい大きくなったか測定していました。子どもたちは興味津津、メモを取りながら大きく育った稲をうれしそうに見ていました。また、幼穂(ようすい・稲の赤ちゃん)を顕微鏡で見せていただきました。

